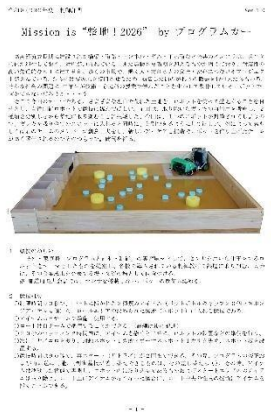
第２２回千葉県中学生創造ものづくり教育フェア 創造アイデアロボットコンテスト部門
【別紙】各部門ルール概要　　2026.7

基礎部門 仕分けの達人 	★アイテムは大会本部が用意 ★アイテムがプールスティックにボールも追加に変更　プラスチックＬ字アングルをコートに追加　アイテムのばらまきに際しては箱を用いる ・支援物資に見立てたアイテムを仕分けていく競技。 ・コートのサイズは塗装コンパネ２枚分（1,800mm×1,800mm） ・制限時間９０秒。 ・チームは１～４名（競技に参加は３名まで） ・アイテム置き場に底のあいた箱を置き、すべてのアイテムを入れ、相手チームが真上にそれを引き上げる。 ・アイテム数は各チームスティック１０個、ボール 20 個。 ・アイテムをスティックはスポット、ボールはボールエリアに入れる。
制御部門 「Mission is “整地！2026” by プログラムカー」 	★アイテムは参加者が用意 ★コートとゴールは固定となり、コートの持ち込みは不可に。板（プラ段）については持ち込み可能　ボーナススポットが１つ減り、封鎖スポットができた セッティング補助具ができた。（高さ目安、ゴールへのアイテム侵入阻止の板） キャップは同じ色指定、着色不可（ペットボトルキャップ）２０個、大きなガレキ（プールスティック 30 ミリカット）４つ持ち込む ・コートに撒かれたアイテムを、ゴールエリアの決められた場所（スポット）に入れる競技。 ・コートは 900×899×t12 の化粧合板に、１×４材で合板の上面に枠を取り付けたものを固定。これを１組準備する。 ・制限時間９０秒。 ・チームは１～４名（競技に参加は２名まで） ・自律制御型ロボットで必ず１つ以上のセンサーを搭載。 （県大会まではセンサーなしでも参加可能）
応用部門 Tri「メッセージタワー2」 	★アイテムは大会本部が用意。 ★資材パレットが耐震パレットになり、そこに中央付近の資材（クロネコヤマト等の指定の大きさの箱で作ったアイテム）を積んで高さを競う。 ・コートは１８００×２７００（厚さ５．５のＭＤＦ３枚分）とする。ＭＤＦの外側上面に１×４材を高さ８９になるように設置し、裏側からねじ止めする。 ・ロボットは１台とする ・メッセージアイテムは各チームで１つ製作してもよい。 （高さ 300 ミリ以内、自律型でなくてよい。例：ぬいぐるみ〇） ・競技時間は 150 秒。 ・チームは＋２～６名（操縦者２名まで）**（全国ルールに則り変更）** ・勝敗は、それぞれのチームが最も高く積み上げたタワーを比較し、高いチームの勝ちとする。（この際、メッセージアイテムの高さも含む。）